

講義概要 / Course description

科目基礎情報 / Course information

開講元学部 / Faculty	文学部 / FACULTY OF HUMANITIES
開講元学科 / Department	国文学科 / DEPARTMENT OF JAPANESE LITERATURE
登録コード / Registration Code	HJL58600
期間 / Period	2015年度 / Academic Year 秋学期 / AUTUMN
曜限 / Period	金 / Fri 4
科目名 / Course title	国語学演習 IIIb / SEM. IN JAPANESE LINGUISTICS 3B
科目ナンバリング / Course Numbering	JPL406
レベル / Level	400
教員表示名	小木曾 智信
主担当教員名 / Instructor	小木曾 智信 / OGISO TOSHINOBU
単位数 / Credits	2
更新日 / Date of renewal	2015/02/26

講義概要情報 / Course description

科目サブタイトル / Subtitle of this course	コーパスにもとづく日本語史研究
講義概要 / Course description	近年、中古語・近代語などの古い時代の日本語のコーパスの整備が進み、コーパスにもとづく日本語史研究が可能になってきた。本講義では、テキストデータとコーパスに関する基礎知識、日本語史研究に使えるデータについて概観したのち、コーパス活用の方法について具体的に解説する。また、近代語の雑誌コーパス、平安仮名文学作品を中心に、コーパスを活用した研究例を紹介する。最後に、受講者各自の関心にもとづき、授業で紹介したコーパスを活用したレポートの作成に取り組む。
到達目標(授業の目標) / Course objectives	日本語の歴史的資料のコーパスに関する知識と技術を身につけ、今後の自らの調査・研究にコーパスを活用できるようになること。
授業時間外(予習・復習等)の学習 / Expected work outside of class	毎回、授業のWebページを見て授業内容を予習し、授業後には授業内容の復習を行う。後半では、授業時間外にレポート課題の検討、コーパスを用いた課題内容の調査を各自で行い、授業時に質問する。
他学部・他研究科受講可否 / Other departments' students	不可 / No
評価基準・割合 / Evaluation	出席状況 / Attendance (20.0%) 授業参加 / Class participation (20.0%) リアクションペーパー / Reaction paper (10.0%) レポート / Report (50.0%)
テキスト / Textbook	自由記述 / Free Text : 教科書は使用しない。教材は原則としてWebページの形で提示するほか、必要に応じてプリントを配布する。
参考書 / Readings	自由記述 / Free Text : 授業時に紹介する。

講義スケジュール / Schedule

	1. イントロダクション～日本語史研究とコーパス
	2. 日本語史研究に利用できるデータの紹介 ・テキストアーカイブ ・近代雑誌コーパス
	3. コーパスとテキストデータの基礎知識 ・テキストデータと構造化文書
	4. テキストコーパス活用のためのツール ・テキストエディタと正規表現
	5. テキストコーパス活用のためのツール ・全文検索システム「ひまわり」 ・表計算ソフトによる集計

授業計画 / Class schedule

- | |
|--|
| 6.形態論情報付きのコーパス
・近代雑誌コーパス
・日本語歴史コーパス |
| 7.コーパス検索ツール「中納言」(日本語歴史コーパス)
・形態論情報を利用した検索 |
| 8.表計算ソフトの活用
・ピボットテーブル
・文字列関数 |
| 9.古文の形態素解析
・「茶まめ」の利用 |
| 10.コーパスの活用例
・近代語編 |
| 11.コーパスの活用例
・中古和文編 |
| 12.コーパスを活用したレポートに向けた調査(1) |
| 13.コーパスを活用したレポートに向けた調査(2) |
| 14.コーパスを活用したレポートに向けた調査(3) |
| 15.まとめ |